

# ため池サポートセンターのページを 本会HPに開設しました！

昨年6月から運営しています「滋賀県ため池サポートセンター」の活動内容や、ため池に関する情報を発信するページを本会のホームページに開設しましたので、一度ご覧下さい。

本会トップページ>関連事業・協議会>ため池サポートセンターをクリック

滋賀県土地改良事業団体連合会

TEL:0748-42-4806

活力ある農業、豊かな農村づくりを応援します

ため池サポートセンター

水土里ネット滋賀

Information

ため池サポートセンター

滋賀県農業技術普及推進協議会

滋賀県農業技術普及推進協議会

TEL:0748-42-4806

FAX:0748-42-5574

参考情報として、「ため池管理マニュアル」や「ため池の廃止手引き」などの資料があります。また、県内に点在する農業用ため池の位置を、googleマップで表示しています。池のマークをクリックすると、池の名前や諸元等が表示されます。

滋賀県の「ため池マップ」

ため池番号: 28522001  
湖名: 今津大池  
市役所: 今津市  
町域名: 岩瀬  
緯度: 35°25'54.47"N  
経度: 135°59'45.7"E  
筋度: 100m  
天高: 100m  
面積(m²): 30  
貯水量(km³): 12.0

池の名前や諸元が表示

# みどり 水土里ネット滋賀NEWS

滋賀県土地改良事業団体連合会



力強い農業の確立と  
活力ある農村の振興を応援します

## R3田んぼ大好きふるさと農村子ども絵画コンクール



「知事賞」  
田んぼにこうのとりが来た!



「県教育長賞」  
初めての田植え



「滋賀県世代をつなぐ農村まるごと  
保全推進協議部会長賞」

ぐるぐる脱穀機

## CONTENTS

- 「令和4年度農業農村整備事業関係予算」・「土地改良制度の見直し」について ..... 5 6
- 「土地改良区職員研修会」・「換地事務(新規)担当者研修」の開催 ..... 7
- 「第43回全国土地改良大会群馬大会[オンライン]」の開催 ..... 8
- 「技術実践向上研修会」の開催 ..... 8
- 「土地改良区・市町・県役員研修会の開催 ..... 9
- 「監査実務等向上研修」、「財務管理強化に関する巡回指導」の開催 ..... 9
- 要望活動の実施 ~農村基盤整備推進議員連盟や国営農業水利事業滋賀協議会と連携~ ..... 10
- 国会議員による現地視察・意見交換会の開催 ..... 11
- 会員の皆様へ(主な会務の状況、令和3年度資格取得者 等) ..... 12 13

## ご挨拶

滋賀県土地改良事業団体連合会(水土里ネット滋賀)

会長 家森 茂樹

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を迎える、謹んで御挨拶を申し上げます。

会員並びに関係の皆様方には、水土里ネット滋賀の運営に対しまして格別のご理解とご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、国の令和4年度農業農村整備事業関係予算の概算決定では、「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」に係る令和3年度補正と令和4年度当初を合わせて、昨年度と同額の6,300億円の予算を確保されたところです。

このうち、令和3年度の補正における本県への割当(箇所付け)状況は、関係議員のご尽力のお陰もあり、事業費ベースで36億円となっており、これにより農業水利施設の長寿命化対策やため池等の防災・減災対策、農地の大区画化・汎用化などの農業競争力強化が図られるものと考えております。

一方で、本県では、農業農村整備事業によって農地の集積・集約や高収益作物の栽培拡大など大きな効果が出ているものの、老朽化が進む農業水利施設の保全更新対策に加えて、ため池や干拓施設等の防災減災対策が喫緊の課題であります。

これに必要な予算を何としても確保する必要がありますし、昨今の気候変動による豪雨被害の頻発化に対応するため、施設の維持管理に対しても十分な予算の措置が不可欠です。

こうした課題を解決するために、関係省庁や国会議員等に対して県議会の農村基盤整備推進議員連盟や国営農業水利事業滋賀協議会と連携して要請を行なっているところです。

また、土地改良区の運営を圧迫し、主要な土地改良区だけでも毎年5億円を超える農事用電力についても、電力の小売り自由化の中で、関西電力にそのメニューを継続していただくとともに、料金を軽減していただくよう要請を重ねております。

今後とも、予算確保や各種制度の充実、農事用電力の維持軽減など喫緊の課題に全力で取り組んでまいりますので、皆様方の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げますとともに、本会に対して今まで同様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



令和4年1月

## ご挨拶

滋賀県知事  
三日月 大造



新年あけましておめでとうございます。

滋賀県土地改良事業団体連合会会員ならびに関係の皆様には、日頃から県行政はもとより農業農村整備事業の推進に、格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の陽性者が県内で初めて確認されてから、約2年の月日が経とうとしています。昨年は、滋賀県でも非常に緊迫した状況下で差し迫った対応を求められ、病床や人材確保、ワクチン接種の推進といったコロナの対応に奔走した一年でありました。

皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、農業の基礎となる農地や農業水利施設の適切な管理に、日々、多大な御尽力をいただきておりますことに、敬意を表します。おかげさまで、安定した農業用水の供給により、本年も高い品質で安全・安心なお米が収穫されました。改めて、心から御礼を申し上げます。

ご案内のとおり、農業・農村を取り巻く情勢は、人口減少・少子高齢化の進行や、地球温暖化に伴う異常気象や災害の発生等、大変厳しい状況にあります。このため、本県農業・水産業を取り巻く情勢の変化や、コロナ禍を経験して得た気づきを踏まえ、「県民みんなで創る滋賀の『食と農』を通じた『幸せ』」を基本理念に掲げた「滋賀県農業・水産業基本計画」を昨年10月に策定したところです。

この基本理念を念頭に置き、「人」の視点、「経済」の視点、「社会」の視点、「環境」の視点から政策の方向性を定めています。とりわけ、「社会」の視点においては、農業水利施設の効率的かつ計画的な保全更新対策や、ICT等の最新技術の導入や農業者による経営力の向上につながる農地の基盤整備を推進してまいります。また、「人」の視点においては、企業や大学等多様な主体との連携・協働による取組や、コロナ禍により拡がるテレワークなどの新しい生活様式を活かしたお試し移住支援等により、都市と農村の交流、農業・漁業体験等によるファンの拡大を図り、農村の振興につなげてまいりますので、引き続き、皆様の御理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年もびわ湖を真ん中に、四季を味わい、未来をおもう、調和のとれた暮らしのリズム「シガリズム」のなかで、「健康しが」をつくってまいりたいと存じます。皆様にとって希望に満ちた素晴らしい年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

いっしょに、がんばりましょう！

## 新年のご挨拶

全国水土里ネット会長会議顧問  
参議院議員 進藤 金日子



新年、明けましておめでとうございます。旧年中は、滋賀県の皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。本年も何卒宜しくお願い致します。

私も皆様にご支援をいただき国政に送り出していただいてから、早5年半が過ぎました。土地改良予算の動向を報告し、私なりの政治スタイルを再確認しながら次のステップを展望してみたいと思います。

昨年末には、令和3年度補正予算が臨時国会において可決、成立しました。土地改良予算は、総額1,832億円(TPP等対策: 774億円、米対策: 46億円、国土強靭化5か年加速化対策: 1,012億円)です。令和4年度当初予算政府原案での土地改良予算は4,468億円(令和4年度からデジタル庁計上となる政府情報システム予算を含む。)であり、令和4年度の予算額は補正と当初を合わせて6,300億円となり、本年度と同水準の予算が確保できる見通しとなりました。

主な事業制度の新規・拡充事項としては、①農家負担がゼロの「農地中間管理機構関連農地整備事業」の工種に農業水利施設や農道、暗渠排水等を追加(現在は区画整理と農地造成のみ)、②「農地耕作条件改善事業」の助成対象に田んぼダム導入に係る調整活動や畦畔補強等とともに除草機器を追加、③省エネ化・再エネ利用に取り組む「かんがい排水事業」の事業費要件や末端要件を緩和、④「土地改良施設維持管理適正化事業」に「防災減災機能等強化対策」(防災・減災機能の強化、施設管理の省エネ・再エネ利用や省力化を図るための施設整備)を新設(国費率を従来の30%から50%に嵩上げ)、⑤「土地改良区体制強化事業」の助成対象に小規模土地改良区の業務再編を追加することなどが挙げられます。

私は、これまで全国津々浦々を訪問し、現場の実情を見て、現場の声を聴いて、それらを国政の場に届け、課題解決の実現に努めて参りました。私自身、現場目線、国民目線での政治こそが、いま強く求められていると痛感しています。こうした活動が事業制度の新規・拡充要求に繋がっているものと確信しています。滋賀県内にも度々訪問し、色々なご指摘や多くの要請をいただきました。こうした現場の声を真摯にお聴きし、改善できるものはすぐに改善し、事業制度の新規・拡充に繋げる必要があるものは次年度の予算要求に反映できるように更に努力して参ります。

全国各地の農業・農村は多様であり、それ故に各種要請の内容も多様です。引き続き同志の宮崎雅夫議員と力を合わせ、必要な予算の確保とともに、現場の課題解決に直結する制度構築等に全力で取り組んで参ります。今後とも、これまでの政治スタイルとスタンスを変えることなく、泥臭く鈍重でも、急峻な斜面を一歩一歩踏み締めて前進する牛のように精進し、現場が抱えている課題を一つでも多く解決できるように結果を出して参る所存です。

皆様からお預かりした参議院議員の任期も残すところ7か月余りとなりましたが、まずは貴重な任期を一日たりとも無駄にすることなく政治活動に全力投球して参ります。そして、次のステップに進むためには改選という高くて厚い壁を越えなければなりません。私自身、この壁の突破に専心努力して参る覚悟ですので、皆様の引き続きのご指導とご支援を心からお願い申し上げます。皆様の益々のご健勝とご活躍を心からお祈りいたしております。

# ご挨拶

農林水産大臣政務官  
参議院議員 宮崎 雅夫



滋賀県土地改良事業団体連合会会員ならびに関係の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は多大なるご支援とご指導を賜り衷心より感謝申し上げます。

昨年10月に発足した岸田内閣と11月発足の第二次岸田内閣において、農林水産大臣政務官を拝命いたしました。これも偏に滋賀県の皆様ならびに、進藤金日子参議院議員はじめ先輩国會議員のご指導とご支援によるものであり、本年も新たな気持ちで現場主義に徹しつつ皆様のご意見をお伺いしながら一層努力して参る所存ですので、引き続きご指導くださいますようお願いいたします。

さて、昨秋以降しばらく低位に推移していた新型コロナウィルス新規感染者数ですが、年明けから一部地域を中心に急激な拡大傾向が見られています。皆様方におかれましても、くれぐれも感染防止対策にご留意くださいますようお願いいたします。コロナの影響により、一時的に19カ国で農林水産物・食品の輸出が制限されたことを踏まえれば、経済安全保障の重要性が叫ばれる中、食料の多くを輸入に頼る我が国にとって食料安全保障の確立は極めて重要であり、そのためには我が国の農林水産業の持続的発展が不可欠です。

こうした中、昨年末には、皆様のご協力により令和4年度当初予算案が閣議決定されるとともに、臨時国会において令和3年度第1次補正予算が成立し、農業農村整備事業関連予算として合計6,300億円を確保することができました。

令和4年度当初予算案においては、前年度の当初予算を上回る4,468億円を確保し、農地の大区画等の推進、水利施設・ため池等の老朽化対策や流域治水などを推進することとしています。また、令和3年度補正予算では、TPP対策や防災・減災、国土強靭化対策の加速化に必要な1,832億円が計上されており、全国の皆様のご要望にしっかりとお応えできる規模となっています。

また、これから国会で議論される令和4年度当初予算案に関連して、土地改良法の改正を検討することとしており、主な事項としては、これまで地震対策を対象としていた、ため池等の急施の防災事業に豪雨対策を追加すること、農地中間管理機構関連農地整備事業の対象工種に農業用水路等を追加すること、市町村や土地改良区による防災対策事業の機動的実施のため、土地改良事業団体連合会による技術的支援等を可能とすること、また、組織の維持が困難となつた小規模土地改良区について、法人格を維持しながら認可地縁団体等に移行できる手続きを規定することなどが予定されています。予算と制度が車の両輪となって土地改良が円滑に実施され効果が確実に発現できるよう、引き続き進藤金日子議員とともに頑張って参る所存です。

これからも皆様とともに土地改良を着実に推進するため、大切なもう一つの車の両輪である、進藤金日子議員と一緒に国政で取り組んで行けるよう、滋賀県の皆様に格段のご支援をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様お一人おひとりとご家族にとって素晴らしい一年となりますよう祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願ひいたします。

## 令和4年度農業農村整備事業関係予算 概算決定の概要

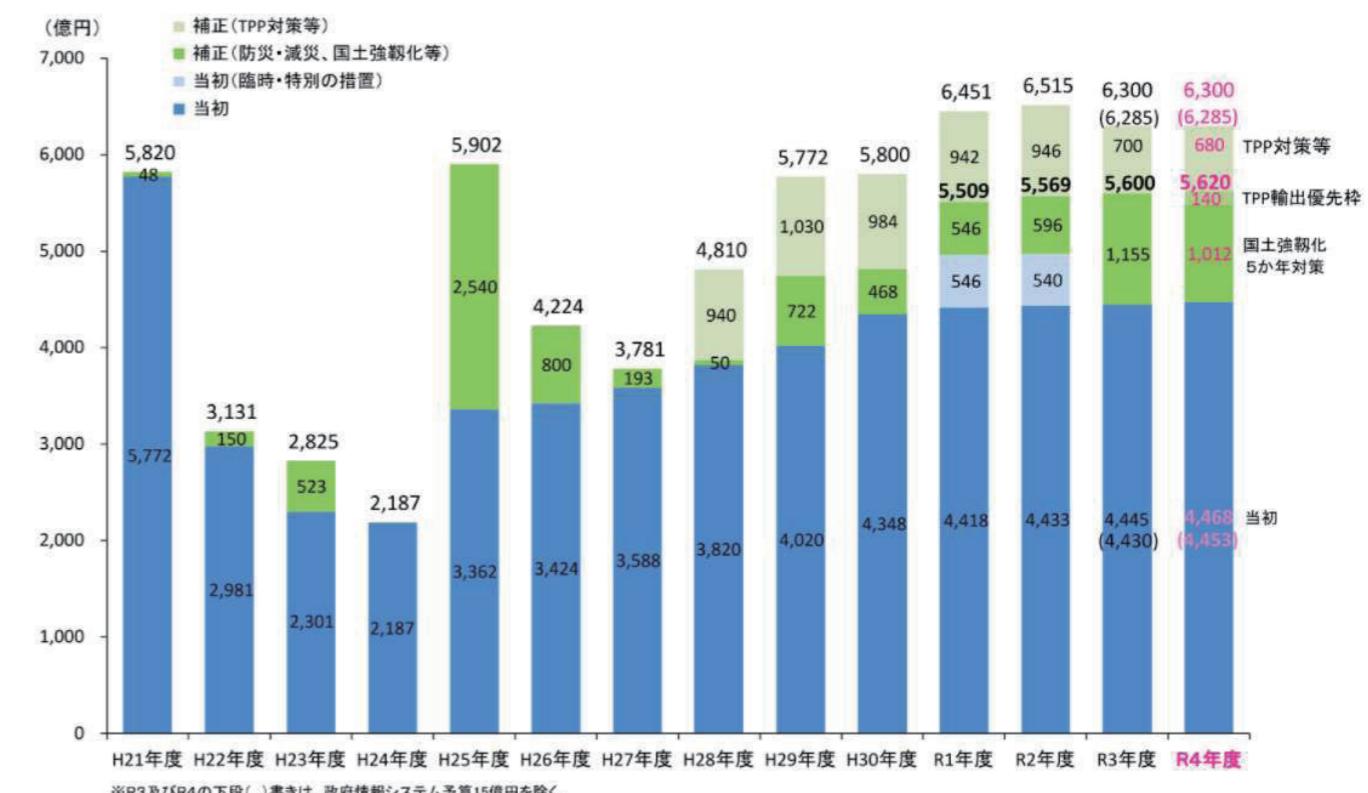
### 農業農村整備事業関係予算

(単位：億円)

|                          | 令和3年度 | 令和4年度 |
|--------------------------|-------|-------|
| 合計                       | 6,300 | 6,300 |
| 当初予算                     | 4,445 | 4,468 |
| 補正予算                     | 1,855 | 1,832 |
| ①防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策 | 1,155 | 1,012 |
| ②TPP対策                   | 700   | 774   |
| ③米の臨時特別対策                |       | 46    |

(注) デジタル庁計上の政府情報システム予算を除いた計数は、両年度とも6,285億円。

### 農業農村整備事業関係予算の推移



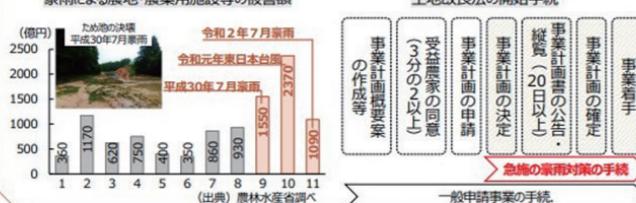
## 土地改良制度の見直しのポイント

- 自然災害に対する土地改良施設の安全性の向上を図るとともに、担い手への農用地の集積・集約化を加速させるため、ため池等の農業水利施設の豪雨対策の迅速な実施、農地中間管理機構が一定のまとまりで借り受けた農用地を対象とした土地改良事業の拡充等の措置を講ずる。

### ① 急施の防災事業の拡充

国又は地方自治体が、農業者の費用負担や同意を求めずに、ため池や排水機場等の豪雨対策を実施できることとする。(現行制度は地震対策のみが対象)

豪雨による農地・農業用施設等の被害額



### ② 農地中間管理機構関連農地整備事業の拡充

都道府県が、農業者の費用負担や同意を求めずに実施する農地中間管理機構関連農地整備事業の対象に農業用排水施設、農業用道路等を追加する。(現行制度は、区画整理及び農用地造成のみが対象)

基盤整備による担い手への農地の集積・集約化



### ③ 土地改良事業団体連合会の業務の見直し

市町村、土地改良区等が、緊急的な防災・減災対策や小規模な基盤整備を機動的かつ円滑に実施できるよう、土地改良事業団体連合会の業務に次の業務を追加する。

(1) 全国連合会にあっては、直接又は間接の会員が土地改良施設の管理を適正に行うために必要な資金の調達・交付(※)

(2) 会員から委託を受けて行う土地改良事業の工事

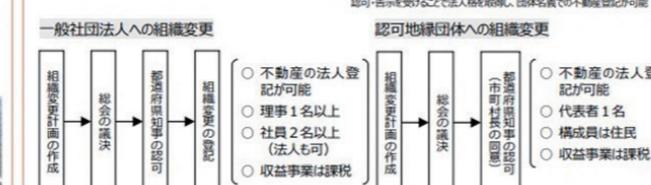
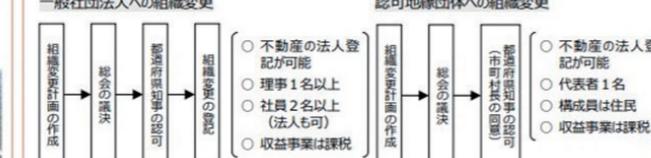


### ④ 土地改良区の組織変更制度の創設

解散を予定している小規模土地改良区が、一定の条件のもと、法人格を維持しながら、一般社団法人又は認可地縁団体※に組織変更できることとする。

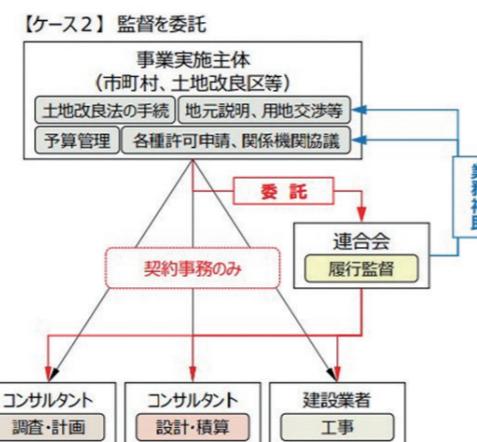
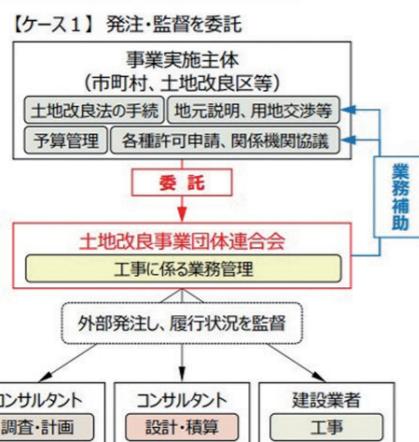
※ 地方自治法に規定される地域に基づいて形成された団体(自治区等)で、市の認可・告示を受けることで法人格を取得し、団体名義での不動産登記が可能

一般社団法人への組織変更



## ③ (2) 土地改良事業の工事の委託

### 委託における工事実施体制



### 補足事項

- ・ 法改正により、連合会事業規定（法111条の9）に、「会員から委託を受けて行う土地改良事業の工事」を追加する。
- ・ 「会員」は、市町村、土地改良区、土地改良区連合、農業協同組合、農業協同組合連合会、農地中間管理機構（法111条の2）である。
- ・ 「工事」は、工事施行のために必要な調査・計画・設計・積算のほか、工事発注事務、施工中の監督、竣工検査を含み、委託の範囲は、これらの全部または一部とすることとする。
- ・ 土地改良事業の事業実施主体は、市町村、土地改良区等であり、法手続や関係機関との協議・申請、用地交渉等は、必要に応じて連合会の業務補助を受けつつ、事業実施主体が行う。

## 「土地改良区職員研修会」を開催しました

令和3年7月9日(金)水土里ネット滋賀研修室において、「土地改良区職員研修会」を開催し、土地改良区採用3年目までの若手職員約30名が参加しました。

午前は土地改良区職員としての基礎知識や適正化事業の概要について、当会職員が講義し、午後からは(株)しがぎん経済文化センターより講師をお招きし「若手職員の社会人基礎力向上セミナー」と題し講義いただきました。

グループワークでは、「求められる人財となるためには何が必要なのか」グループで話しながら講義をすすめていただきました。研修を終えた受講者からは、「報告・連絡・相談」の大切さや他の土地改良区の事業のことも知ることができたという声があがっていました。



## 「換地事務(新規)担当者研修会」を開催しました

令和3年8月24日(火)～8月26日(木)の3日間、水土里ネット滋賀研修室において、「換地事務(新規)担当者研修会」を開催し、市町・土地改良区等の職員約20名が参加しました。

1日目午前中は、土地改良法の概要と換地理論等の知識について当会職員より講義をした後、午後は従前地(換地をする前)の調書作成や演習を行い、2日目、3日目は土地評価や換地選定、換地計画原案の作成について、グループワークを交えた討議、演習を行いました。出席者からは、「土地の持つ価値の換地への移行と集団化の兼ね合いが難しい」といった意見がありました。



### ◆ グループワークの状況

## 「第43回全国土地改良大会群馬大会[オンライン]」を開催しました

令和3年10月6日(水)、「第43回全国土地改良大会群馬大会」を県内の出席予定者が参加しホテルニューオウミで視聴しました。

第1部として、「大会式典」をオンラインで視聴後、第2部として「令和3年度全国土地改良事業功績者表彰伝達式」を開催しました。受賞されました2名の方の紹介後、それぞれの表彰状と記念品の授与が行われました。受賞されました皆さんおめでとうございます。

### 表彰

- ・農村振興局長表彰  
川南 博司 能登川土地改良区 理事長
- ・全土連会長表彰  
西田 貞夫 前 大原貯水池土地改良区 副理事長



## 「技術実践向上研修会(電気設備編)」を開催しました

令和3年10月6日(水)、水土里ネット滋賀研修室にて「第1回 技術実践向上研修会(特高・高圧自家用電気設備講習)」を開催し、県・市町・土地改良区等の関係者約30名が参加しました。

今回は、土地改良区の課題である設備を長期に亘り安定稼働させ、更新までにコスト削減を実現する「診断技術・延命化」についての知識を習得するため、電機メーカーのエンジニアリング部門の方々から、また電気の基礎とこれの設備への反映実務の講習を県土連職員により実施いたしました。

### 【研修題目】

1. 設備リスクの低減と停電点検について～活線診断～
2. 電気の基礎知識について



## 「土地改良区・市町・県役職員研修会」を開催しました

令和3年12月13日(月)、能登川コミュニティセンターにて、「土地改良区・市町・県役職員研修会」を開催し、全国及び県内の土地改良区等関係者約180名が参加しました。

第1部の「統合整備推進研修会」として、全国水土里ネットや農林水産省のご講演に引き続き、水土里ネットぎふより合併の事例発表をしていただきました。

第2部の「特別講演」では、参議院議員 進藤金日子氏が「最近の農政をめぐる情勢と今後の展開方向」について、米の問題に焦点をあてつつ地域政策の重要性を力説されました。



## 「監査実務等向上研修」を開催しました

今年の7月～12月までの期間で、新任役員等を対象に各支部単位で「監査実務等向上研修」を開催し、各支部合計約150名が参加しました。

当会職員が役員の基本的な役割を説明した後、県耕地課より「土地改良区の検査について」、税理士法人ブレインズより「土地改良区の会計について」講演頂きました。

土地改良区の会計は国が示した「会計基準」に準拠し、各土地改良区の実情に対応した会計細則等を制定し運用しているところですが、同種の団体に比べて非常に仕組みが複雑となっており、会計経理等の仕組みをわかりやすく説明していただきました。



## 「財務管理強化に関する巡回指導」を開催しています

会計指導員等が直接、土地改良区へ訪問し下記の内容等を指導しています。

### 【指導内容】

- ・複式簿記会計の導入
- ・会計細則等の改正
- ・単式簿記による貸借対照表作成
- ・その他会計に関すること

## 要望活動

～農村基盤整備推進議員連盟や国営農業水利事業滋賀協議会と連携～

### 1. 財務省、農水省、総務省、国会議員等への要望

令和3年6月16日(水)、宮内農林水産副大臣をはじめ船橋財務大臣政務官、熊田総務副大臣、国会議員らに対し、農業農村整備事業予算の拡大等に関する要望を行いました。宮内副大臣は、「皆さんの熱意は伝わった。しっかりととした予算となる様取り組んでいく」とお答えいただきました。

令和3年10月19日(火)、宮崎農林水産大臣政務官をはじめ農林水産省、財務省、総務省の幹部等に対しても要望を行いました。宮崎政務官は、「農業農村整備事業予算、国土強靭化のための5か年加速化対策の予算確保等に向けて、ご要望に応えられるようしっかりと取り組む」とお答えいただきました。

また、11月16日(火)～17日(水)には、全土連の会長でもある自民党の二階 國土強靭化推進本部長をはじめ国会議員への要望も行いました。



宮内農林水産副大臣



宮崎農林水産大臣政務官

### 2. 県知事、県議会議長等への要望

令和3年8月2日(月)及び令和3年12月1日(水)、知事部局や県議会へ滋賀県における農業・農村の振興に向けた要望・提案活動を行いました。

三日月知事は、「少しでも皆様方のご要望に応えられるよう予算の確保などに努めていきたい」とお答えいただきました。



三日月知事



富田議長、岩佐副議長

### 3. 関西電力へ農事用電力料金の負担軽減等を要請

令和3年10月11日(月)、関西電力株式会社ソリューション本部に対し、農事用電力の料金メニューの継続や軽減等に向けた要請活動を行いました。

小南統括部長は「頂いたご意見、内容はしっかりと本部に伝える」と応じられました。



小南統括部長

## 国会議員による現地視察・意見交換会を開催しました

### 1. うえの衆議院議員、小寺衆議院議員、宮崎参議院議員の現地視察を開催

令和3年7月17日(土)、藏王ダム、日野町中山間地域、永源寺ダムを現地視察されました。

#### ■藏王ダム

- ・国営かんがい排水事業「日野川地区」の実施状況について
- ・治水協定に基づく洪水調整容量の確保について



#### ■日野町中山間地域（西明寺）の視察

- ・中山間地域等直接支払交付金制度  
西明寺集落の取り組み状況について



#### ■永源寺ダム

- ・国営かんがい排水事業「湖東平野地区」の実施状況について
- ・国営総合農地防災事業「近江東部地区」区調査の実施状況について
- ・治水協定の基づく治水調整容量の確保について



### 2. 進藤参議院議員の現地視察・意見交換会を開催

令和3年12月13日(月)、野洲川下流土地改良区において、施設の老朽化によるパイプラインの破損により通水不能となり、大変な状況に置かれた現場を視察され、その後土地改良関係の方々と意見交換会を開催しました。

意見交換会では、都市排水を受ける農業用排水路の苦悩や計画的な水利施設のアセットマネジメント、高騰する電力料金の負担、農産物価格低迷による苦悩など多くのご意見がありました。



パイプライン破損の現地



野洲川揚水機場



意見交換

## 主な会務の状況(R3.6.1～12.31)

| 月 日       | 内 容                     | 場 所      |
|-----------|-------------------------|----------|
| 6月16日     | 農水省、財務省、総務省等への要望活動      | 東京       |
| 6月25日     | 近畿水土里ネット連合協議会総会         | 大阪       |
| 7月 9日     | 土地改良区職員研修会              | 水土里ネット滋賀 |
| 7月17日     | 国會議員等現地視察               | 日野町他     |
| 7月20日     | 近畿水土里ネット連合協議会の要望活動      | 京都       |
| 7月28日     | 決算監査、第1回理事会             | 水土里ネット滋賀 |
| 8月 2日     | 県知事、県議会への要望活動           | 大津市      |
| 7月～12月    | 監査実務向上研修                | 各支部      |
| 8月24～26日  | 換地事務(新規)担当者研修会          | 水土里ネット滋賀 |
| 9月 8日     | 全国水土里ネット事務責任者会議(概算要求)   | オンライン    |
| 10月 6日    | 全国土地改良大会群馬大会(オンライン開催)   | 近江八幡市    |
| 〃         | 技術実践向上研修会(電気設備編)        | 水土里ネット滋賀 |
| 10月11日    | 関西電力要望                  | 大津市      |
| 10月12、21日 | 複式簿記導入促進特別研修(オンライン)     | 水土里ネット滋賀 |
| 10月19日    | 農水省、財務省、総務省への要望活動       | 東京       |
| 11月16～17日 | 農業農村整備の集い、国會議員への要望活動    | 〃        |
| 11月18日    | 湖北・日野川地区管理体制整備推進協議会     | 水土里ネット滋賀 |
| 11月26日    | 中間監査、第1回監事會、第2回理事会      | 〃        |
| 12月 1日    | 県知事、県議会への要望活動           | 大津市      |
| 12月 9日    | 近畿水土里ネット事務責任者及び事務局長合同会議 | オンライン    |
| 12月13日    | 進藤参議院議員の現地視察・意見交換会      | 野洲市他     |
| 〃         | 土地改良区・市町・県役職員研修会        | 東近江市     |
| 12月16日    | 土地改良法改正説明会              | オンライン    |

## 令和3年度資格取得者

■令和3年度  
土地改良換地士資格試験の  
合格証書が授与されました

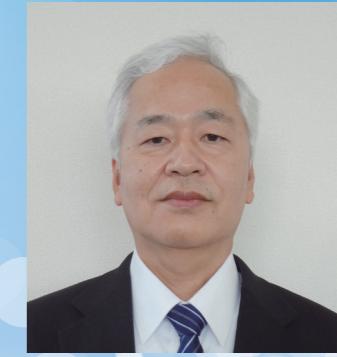


貞包 主事

令和3年12月14日、土地改良換地士資格試験の合格者の発表があり、貞包主事が合格されました。

今後はこの資格を活かし、更なるステップアップを期待しています。

■電気関係の免状を取得されました



山田 主席参事

- ・第2種電気主任技術者免状の取得
- ・第一種電気工事士免状の取得

■新たに会計指導員に認定されました

伊藤常務、中田技術参事  
村瀬専門員、北川主任



水土里ネット滋賀(滋賀県土地改良事業団体連合会)  
〒521-1224 滋賀県東近江市林町 601 番地

## ●課・担当

●TEL(ダイヤルイン) ●メール

総務課 0748-42-4806 soumu@midorinet-shiga.com

## 業務課

・換 地 担 当 0748-42-7168 kanti@midorinet-shiga.com

・農村まるごと保全 推 進 担 当 0748-42-7144 kankyou@midorinet-shiga.com

## 基盤管理推進室

・ため池保全 管理指導担当 0748-42-7101 kanri@midorinet-shiga.com

・アセットマネジメント 防 災 担 当 0748-42-7167 gizyutu@midorinet-shiga.com

●FAX 0748-42-5574

●ホームページ <https://www.midorinet-shiga.com>

